

## 2018年度西洋史研究会大会プログラム

日時：11月17日（土）・18日（日） 参加費：1,000円

○11月17日（土）14：00～17：00（各報告45分・質疑応答15分）

会場：東北大学 川内南キャンパス 文学研究科棟2階 大会議室

### 【自由論題】

・「ローマ共和政末期における例外的軍隊指揮権創出とその正当化」

丸亀裕司（学習院大学）

・「近世後期神聖ローマ帝国における「宗派問題」のメカニズム  
—都市ケルンの福音派住民による帝国最高法院への上訴を中心に—」

鍵和田賢（福島大学）

・「ニコライ一世期のロシアによるウィーン体制への関与と会議外交」

矢口啓朗（東北大学）

総会 17：00～

懇親会 18：30～20：30

会場：Locale（ロカール） 宮城県仙台市青葉区大町2-4-1 グランドソレイユ大町 2F

会費：6,000円

※懇親会出席希望の方は下記事務局まで予めご一報いただければ幸いです。

○11月18日（日）10：00～17：00

### 【共通論題】

「歴史書が伝えるもの—古代地中海世界と中世西アジア世界における情報発信・伝達メディアとしての『歴史叙述』」

会場：東北大学川内南キャンパス 文学部第一講義室

司会

林佳世子（東京外国語大学）・新保良明（東京都市大学）

論点開示 10：00～10：15

浦野聡（立教大学）

報告 10：15～12：15（各報告60分）

「記憶（メモリア）と政治：ローマの政治文化における歴史叙述の役割」

松原俊文（早稲田大学）

「教会史の系譜：ローマ帝政後期における歴史叙述の伝統と変容」

田中創（東京大学）

昼食休憩 12：15～13：15

報告 13：15～15：15（各報告60分）

「歴史叙述の解体と再構成：中世イスラーム世界の博物誌におけるアレクサンドロス伝承」

山中由里子（国立民族学博物館）

「人類の起源を求めて：前近代ムスリム知識人による諸民族の系譜の創造」

大塚修（東京大学）

討論 15：30～17：00

主催：西洋史研究会

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1 東北大学大学院文学研究科内

Tel/Fax 022-795-6054

e-mail:seiyoshi@g-mail.tohoku-university.jp